

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

研究機関名： 弘前大学医学部附属病院
消化器、乳腺、甲状腺外科
研究責任者： 阿部 純弓

当院では患者さんの試料・情報を利用させていただき、下記の臨床研究を弘前大学大学院医学研究科倫理委員会の承認ならびに研究機関の長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施します。

本研究への協力を望まれない患者さんは、下記連絡先までお申し出くださいますようお願いいたします。

臨床研究名称 トリプルネガティブ乳癌における腫瘍微小環境の解析

研究の目的

トリプルネガティブ乳がん（以下、TNBC）は、ほかの乳がんと比べて治療が難しいタイプとされています。一方で近年、体の免疫（病気から体を守るはたらき）との関係が注目されており、がんの周りに免疫細胞が多く集まっている場合には、経過が良い可能性があることがわかってきました。本研究では、当院で手術を受けられた TNBC の患者さんの検体を用いて、がんの周りの環境を調べ、より良い治療につながる手がかりを明らかにすることを目的としています。

研究実施期間 実施許可日 ～2033 年 12 月 31 日

対象となる方 2009 年 1 月 1 日～2030 年 12 月 31 日までの間、当院消化器・乳腺・甲状腺外科を受診し、TNBC と診断され、手術を含めた治療を受けられた方

利用させていただきたい試料・情報について

当院に保管されている針生検検体および手術検体を、本研究のために利用させていただきます。また、診療録に記録されている情報のうち、性別、年齢、閉経状況、併存症、家族歴、乳癌のサブタイプ、血液検査および画像検査所見、臨床病期、術前病理診断、術前化学療法の施行の有無およびその内容・投与期間、手術日、術式、術後病理診断、術後補助療法、再発の有無、再発後治療、ならびに転帰を本研究のために利用させていただきます。

外部への試料・情報の提供

収集した情報を外部に提供する予定はありません。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合は下記へご連絡ください。患者さん／その代理人の方から、試料・情報の利用停止を求める申し出があった場合は、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承ください。

本件連絡先	弘前大学医学部附属病院消化器、乳腺、甲状腺外科 阿部 純弓 E-mail: abe410@hirosaki-u.ac.jp 外線番号: 0172-33-5111 (病院代表)
-------	---